



## 「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2012」プレイイベント開催！ 出展アーティストの加藤泉、片桐功敦によるアーティストトークを 8月5日(日)に「ハービス PLAZA ENT」で開催！



阪神電気鉄道株式会社(本社:大阪市 社長:藤原崇起)と、その子会社である阪神総合レジャー株式会社(本社:大阪市 社長:岡本交右)は、2012年9月15日(土)から11月25日(日)まで六甲山上の各施設において、現代アートの展覧会「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2012」を開催します。

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩」は現代アートの作品を通じて六甲山の魅力を再発見していただくことを大きなテーマにした展覧会です。

六甲山上をピクニック気分で周遊し、自然や眺望、文化、歴史といった六甲山本来の魅力を五感で感じながら、アート作品をお楽しみいただけます。今年は様々なジャンルで活躍している33組のアーティスト達が六甲山ならではの作品を制作し展示します。

この度、展覧会に先駆け出展アーティストの加藤泉(かとういずみ)氏、片桐功敦(かたぎりあつのぶ)氏、さらにトークコーディネーターとして大阪電気通信大学教授の原久子(はらひさこ)氏を交え、下記の日程でアーティストトークを行い、自身の作品や「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2012」の見どころなどを語ってまいります。

つきましては「アーティストトーク」開催に関する情報を貴社媒体でご紹介いただければ幸いです。

また、当日はトーク終了後にアーティストへのインタビューも可能です。直前のお知らせではありますが、ご都合がつくようであれば取材にお越しいただけると幸いです。ご検討を何卒、よろしくお願い致します。

### 「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2012」 プレイイベント アーティストトーク

【日程】8月5日(日) 14:00～

【出演】加藤泉(写真左)、片桐功敦(写真右)  
※プロフィールは2ページ目をご覧ください。

【場所】ハービス PLAZA ENT B2F  
東エントランス外特設ステージ

住所:大阪市北区梅田2丁目5-25  
※阪神電車 梅田駅西改札から 徒歩すぐ

【料金】観覧無料

【定員】約100名様

※30席のみ、着席でご覧いただけます。うち20席は予約優先

【予約先:六甲ミーツ・アート 芸術散歩事務局 [info@rokkomeetsart.com](mailto:info@rokkomeetsart.com)】

【備考】会場で「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2012」をお得にめぐることが出来る「鑑賞チケット 前売券」の販売を行います。当日、会場で鑑賞チケットを購入いただいた方には**チケットホルダーを特別にプレゼント**します。

また、現在六甲山上で販売中の加藤泉氏のソフィ人形を会場でも販売します(会場では10体のみ販売。無くなり次第終了)。

※ソフィ人形は「六甲ミーツ・アート 芸術散歩」限定カラーです

【制作:リンデン】



撮影 佐藤祐介



撮影 酒忠之



ソフィ人形 価格3,990円

#### <プレスリリースに関するお問い合わせ>

阪神総合レジャー株式会社 六甲事業部 広報担当

小林(E-mail:[kikaku3@rokkosan.com](mailto:kikaku3@rokkosan.com))、夏川(E-mail:[kikaku2@rokkosan.com](mailto:kikaku2@rokkosan.com))

TEL:078-894-2210 / FAX:078-894-2088

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2012」 広報専用 E-mail:[press@rokkomeetsart.com](mailto:press@rokkomeetsart.com)

◆出演者 プロフィール

**加藤 泉** かとう いずみ

1969年 島根県生まれ、東京都在住  
1992年 武蔵野美術大学造形学部油絵科卒業

加藤氏の絵画は、何千年もの太古に存在した原始美術を思わせる表現で描かれ、人と植物が共生した表情から鑑賞者の想像をかきたてます。

また、絵画だけではなく、木を素材にした彫刻作品も制作。荒々しく掘り出された木肌からは、より強いエネルギーを見る者に与え、生命力のある現実世界へ導きます。近年は日本を代表するアーティストの一人として、国外の展覧会にも精力的に発表しています。



無題 2010年「加藤泉 日々に問う」  
展示風景、彫刻の森美術館（神奈川）  
木、アクリル、鉄  
撮影 木奥恵三  
©Izumi Kato/Courtesy of ARATANIURANO



撮影 佐藤祐介

**片桐 功敦** かたぎり あつのぶ

1973年 大阪府堺市出身、在住  
1994年 Cornish college of the Arts 美術学部彫刻科  
1998年 大阪府堺市のいけばな流派、花道みささぎ流家元を襲名し現在に至る



撮影 道忠之



凍土の星 2008年 PANTALON（大阪）  
撮影 津田直

個性の際立ったいけばなのスタイルは伝統から現代美術的なアプローチまで幅広く、異分野の作家とのコラボレーションも多数。片桐氏の作品群はいけばなが源流として持つ「アミニズム」的な側面を掘り下げ、花を通してひとときの空間を産み出す事に一貫しています。

◆トークコーディネーター プロフィール

**原 久子** はら ひさこ

大阪電気通信大学教授。京都造形芸術大学勤務を経て1997年よりフリーのアートプロデューサー、ライターとして活動。関西を拠点に国内外で現代アート、映像、メディアアート等の執筆、展覧会・ワークショップ企画など行なっています。共同企画に「六本木クロッシング2004」(森美術館)「あいちトリエンナーレ2010」(愛知県美術館ほか)など多数。2005年より現職。

